

研究公演

南太平洋の

カヴァ儀礼と 天地創造のドラマ

2011年 7月30日(土)・31日(日)

7/30
Sat.

フィジーのカヴァ儀礼

時間：14:00～15:30
場所：国立民族学博物館
1F エントランスホール

参加料 無料
事前申込 不要

司会・解説
丹羽典生
(国立民族学博物館
研究戦略センター・助教)
主催
国立民族学博物館

解説
アポロニア・タマタ
アペテ・マラヤワ
出演
ヴァカヴォオトウ
グループの演者

7/31
Sun.

フィジーの天地創造のドラマ

時間：13:30～16:45 (開場13:00)
場所：国立民族学博物館
講堂 (定員450名)

参加料 無料
事前申込 要
[申込締切]7/14(木)必着



研究公演

南太平洋の

カヴァ儀礼と 天地創造のドラマ

・7月30日 フィジーのカヴァ儀礼

オセアニアの伝統的飲料であるカヴァの飲み方には、日本の茶道にも通じる厳密な儀礼の手続きがあります。公演では、オセアニア展示場のオープンを祝いつつ、フィジー人によるカヴァ儀礼のパフォーマンスを行います。

・7月31日 フィジーの天地創造のドラマ

日本にイザナギ・イザナミの国産み神話があるように、オセアニアにも古来より伝わる創世神話があります。公演では、オセアニアにおける天地創造神話とパフォーマンスについての解説を行い、その後、フィジー人による踊りと歌唱にのせて天地創造のドラマが上演されます。

7月31日申込方法

往復はがきに①氏名②住所（返信用宛名面にも）③年齢（任意）④電話番号⑤参加希望人数（本人を含め4名まで）⑥「国立民族学博物館友の会」会員番号（会員の方のみ）を明記の上、「7月31日研究公演「カヴァ儀礼と天地創造のドラマ」と書いて下記までお申し込みください。応募多数の場合は抽選となります。締切日以降、順次返信いたします。なお、参加申込された方の個人情報は、研究公演にのみ使用いたします。

宛先 〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
国立民族学博物館 広報企画室 企画連携係

申込締切 **7月14日(木) 必着**

PROGRAM

7月30日(土)	14:00~15:30	公演「フィジーのカヴァ儀礼」
7月31日(日)	13:30~14:30	解説「オセアニアの天地創造神話」
	14:30~14:45	休憩
	14:45~16:45	公演「天地創造」

出演

ヴァカヴォオトウ
グループの演者

ウナイシ・マヌレフ/フィリモニ・ワンガレヴ
アナレ・ギオ/イリメリ・ボアルシラ・ラズレ

解説

アポロニア・タマタ

フィジー諸島共和国出身のフィジー人、言語学者、劇作家、フィジー人信託基金上級専門員。ハワイ大学にて修士号、南太平洋大学で博士号を修める。南太平洋大学で教鞭を執った後に、現職。フィジー語での作品制作に力を注ぎ、2010年舞台「ラコヴィ」を制作・公演。

アペテ・マラヤワ

フィジー諸島共和国出身のフィジー人であるが幼少期の大半をヴァヌアツで過ごす。2002年より南太平洋大学劇場芸術プログラムの講師。アクティルト・シアター・カンパニーのビジネスマネージャーも勤めている。2011年に舞台「ただのカヴァ以上（邦訳）」を上演。

司会・解説

丹羽典生(国立民族学博物館 研究戦略センター・助教)

- 往信の宛名面 ●
- 返信の文面 ●
- 返信の宛名面 ●
- 往信の文面 ●

〒565-8511 大阪府吹田市 千里万博公園10番1号 国立民族学博物館 広報企画室 企画連携係	①氏名 ②住所 ③年齢（任意） ④電話番号 ⑤参加希望人数 ⑥会員番号※ （会員のみ） 7月31日研究公演 「カヴァ儀礼と天地創造のドラマ」
---	--

※「国立民族学博物館友の会」維持会員および正会員の方は優遇枠がございます。必ず会員番号をご記入ください。



- 【研究公演】
- 7月23日(土)「フラを知る、フラを踊る」
 - 7月30日(土)、31日(日)「カヴァ儀礼と天地創造のドラマ」
 - 8月6日(土)、7日(日)「マオリの伝統芸能カバハカ」
- 【みんぱく映画会/みんぱくワールドシネマ】
- 7月9日(土)「裸足の1500マイル」
 - 8月21日(日)「サムソンとデリラ」

- 【みんぱくセミナー】
- 7月16日(土)「オセアニアへの人類の移動」
- 島嶼環境を住みこなす
 - 8月20日(土)「海に生きるくらし」
- 島と島をつなぐ遠洋航海
- 【展示場クイズ】
- 8月1日(月)~21日(日) みんぱQ オセアニア編

- 【みんぱくウィークエンド・サロン-研究者と語そう】
- 毎週日曜日 ※6月26日(日)は除く
- 7月31日(日)11:00~12:00**
「オセアニアの天地創造とドラマ」
丹羽典生助教(オセアニア展示場・要観覧料)
- 詳細はホームページをご覧ください。

交通のご案内

* 国立民族学博物館(みんぱく)は大阪・千里の万博記念公園内にあります。「みんぱく」とは大学共同利用機関法人 人間文化研究機構国立民族学博物館の愛称です。

● 大阪モノレール

【万博記念公園駅】下車、徒歩約15分
7月30日
(研究公演のみ参加される方は、自然文化園を通行される場合は、入園料が必要となります。ただし、本館展示をご覧になる方は、みんぱくの観覧券をゲートにてお買い求めになれば無料で通行できます。)
7月31日
(研究公演に参加される方は、参加券を自然文化園ゲート窓口でご提示いただければ無料で通行できます。)

● バス

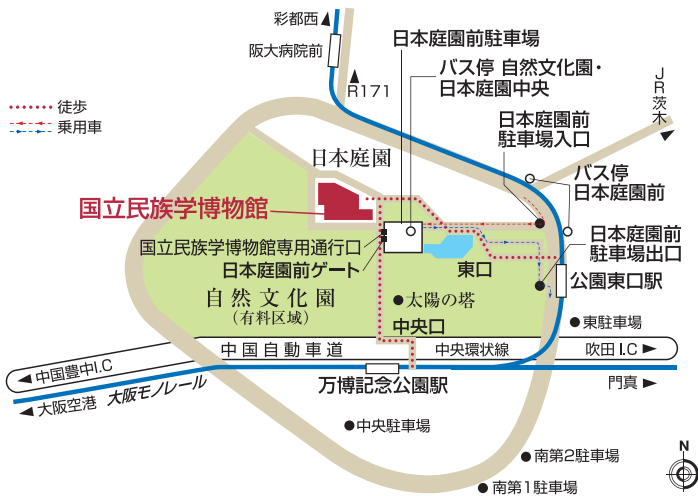
【近鉄バス】(阪大本部前行き) 阪急茨木市駅から約20分
JR茨木駅から約10分「日本庭園前」下車、徒歩約15分
【阪急バス】(万博記念公園駅経由千里中央行き)
阪急茨木市駅から約20分、JR茨木駅から約10分
「自然文化園・日本庭園中央」下車、徒歩約5分

● タクシー

万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れることができます。下車、徒歩約5分

● 自動車

駐車施設が無い「みんぱく」への車の乗り入れはできません。万博記念公園の駐車場(有料)をご利用願います。最寄り「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分
* 「日本庭園前駐車場」をご利用の方は、「日本庭園前ゲート」横にある国立民族学博物館専用通行口をお通りください。
* 7月30日は、万博公園各駐車場は混雑が予想されますので、公共交通機関のご利用をおすすめします。



お問い合わせ先

国立民族学博物館
広報企画室 企画連携係

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
TEL: 06-6878-8210 (平日9時~17時)
http://www.minpaku.ac.jp/



◀みんぱく
携帯サイト